**統合管理システム開発 機能仕様書**

|  |  |
| --- | --- |
| 作成者 | ×××株式会社　システム開発部　〇〇〇〇 |
| 作成日 | 2022年5月18日 |
| 文書番号 | xxxx-xxxx |

〈目次〉

1.　開発概要 2

1.1　目的 2

1.2　方針 2

1.3　スケジュール・体制 2

2.　機能説明 3

2.1　機能一覧 3

2.2　各機能詳細 3

2.2.1　データ統合・出力機能 3

2.2.2　運用監視自動化機能 3

3.　画面仕様 4

3.1　画面一覧 5

3.2　画面レイアウト 8

4.　メッセージ出力 12

5.　制限事項 15

**1.　開発概要**

今回の開発概要を以下にまとめる。

**1.1　目的**

顧客要求を踏まえ、開発の目的を以下に整理する。

・業務効率向上を目指し、A機能を高品質で開発する  
－ インシデント発生率5％以下を実現  
－ 検証項目を追加し、障害に対する根本原因分析を実施

・将来的な拡張性を見越し、B機能を低コストで開発する  
－ OSS技術の有効活用

**1.2　方針**

各機能の開発方針を以下に示す。

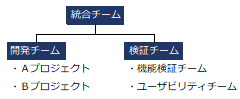
・A機能は、上流で検証を実施し、早期から品質を作り込む

・B機能は、新技術を取り込むため、技術調査の時間を確保する

**1.3　スケジュール・体制**

設計→開発→検証のスケジュール、開発体制は以下のとおり。

・スケジュール  


・体制  


**2.　機能説明**

今回開発する機能全体について、以下にまとめる。

**2.1　機能一覧**

開発対象となる機能は、以下の2機能である。

・データ統合・出力機能  
インポートされたデータを統合し、PDFファイルに出力する。

・運用監視自動化機能  
イベント発生時に、重要度別にソートされたアラートを表示し、最適な処理方法を提示する。

**2.2　各機能詳細**

2.2.1 データ統合・出力機能

■機能

インポートされたデータを統合し、PDFファイルに出力する。

■動作

ユーザーは、［ファイル選択］画面から統合したいデータを選択し、［インポート］ボタンを選択する。

［出力］メニューの［PDF出力］コマンドを選択すると、［ドキュメント］フォルダーにPDFファイルが格納される。

■ユーザーインターフェース

－［インポート］ボタン

－［出力］→［PDF出力］コマンド

2.2.2 運用監視自動化機能

■機能

イベント発生時に、重要度別にソートされたイベントを表示し、最適な処理方法を提示する。

■動作

イベント発生時に、画面左上のパトランプが点灯し、［イベント一覧］画面に、重要度が高いイベントから降順に表示する。

ユーザーは、イベントを選択すると［詳細］画面が表示される。

［処理］ボタンを選択すると、最適な対処方法と必要な作業フローが表示される。

■ユーザーインターフェース

－［イベント一覧］画面

－［詳細］画面

－［処理］ボタン→対処方法が表示